

大型車乗り入れ可能に

ウッドデッキ「ストロング5t」 文教Play型

鋼製床下地のK-1デッキを展
開するケーワンシステム(本社・
札幌)は、屋外ウッドデッキシ
テムの文教Playタイプで、救
ケーワンシステム

急車など大型車両の乗り入れを可
能にした「ストロング5t」を開
発し、1日に販売開始した。適度
な緩衝性と耐荷重性の両立を
実現。イベント会場やキャンプ場な
ど幅広い用途への対応を図る。

ともや高齢者に優しいウ
ッドデッキとして文教、
医療、商業施設などに提
案し、道内外で採用実績
を伸ばしている。

て、下地材の組み合わせ
変更などの工夫によって
面剛性を高めた。
道科学大の中庭で試験
採用され、救急車と同等
の約3tの耐荷重を確
認。その後、総重量5t
車両の乗り入れ試験を
し、耐荷重性の高さを実
証した。
原田慶一社長は「各種
施設への緊急車両乗り入
れやイベント会場、デッ
キ上でのグランピング
(快適性を重視するキャ
ンプ)など、部分的な需
要は高いはず」と幅広い
営業展開を図る構えだ。

K-1デッキは、学校
や病院、老健施設など
広く使われている床下地
材。大引と根太には、耐候
性に優れた日新製鋼(本

エポキシ接着剤を注入
しながらボルトの回転止
めとスラブを同時に固定
し、高い耐震性を確保す
る。ウッドデッキとの組
み合わせで、1平方尺当
たり500kgの耐荷重を
誇る。

適度な緩衝性と耐荷重を両立



社・東京)のZAM鋼板
を使う。支持脚は、高い
強度と遮音性を有する万
協(同)のスラブロック
システムを採用する。
文教Playタイプ
は、厚さ30ミリの中空式入
口木をデッキ材に使用し
て弾力性を確保。屋内体
育館に求められるJIS
A-6519規格に準
拠した試験をクリアし、
運動に適した床の硬さと
転倒衝撃時の安全性を実
現した。
万協製品の製造会社・
泰成電機工業(本社・長
野県駒ヶ根市)と共同で、
実用新案を登録済み。子
総重量5tの車両での乗
り入れ試験をクリアした